

察しない男・説明しない女

云ってくれなきゃ分らないよ！ どうして分ってくれないの！

五百田達成(作家・心理カウンセラー)

{ 男と女は異星人だ }

男女のコミュニケーションは外国人と接するより難しい、隣国同士ほど仲が悪い
～なまじ文化が近いから、男と女は同じ日本人だから言葉が通じると信じてしまい職場
でも家庭でも衝突が起きる。

～本書の男と女は性別的なものではなくコミュニケーション上でのカテゴリーと思う事。

{ 男は察しが悪く・女は察しがいい }

男に多い＝注意力・観察力が足りない・習慣と意識の不足。
女性の感受性は男に比べ、とてつもなく高い。

{ 男は論理的・女は説明下手 }

男は相手をよく観察して感情に寄り添うよう心掛ける。
女は感情的にならず順を追って説明を心がける。

男は右脳と左脳の連携が若干弱く一つのことしかできない。
女は感じる右脳と言葉を操る左脳の連携が良い。

{ 男は縦社会で・女は横社会で生きている }

年齢・地位・肩書・上下関係をはっきりさせたい男と、女は初対面のパーティ等でもすぐ打ち解けられる。

{ 男は成長したガリ・女は変身したガル }

男はゲームに夢中になり仕事おたくになりがち。
女は全く新しい自分にリセットしたいと考える。

男女とも長く一緒に生活するとお互いを幻滅させるようなことをするので、意識して良いところを見つけていくこと。

{ 一緒に仕事をするとき }

男は「みんなで一諸に頑張ろう！」女は「私は何をすればいいの？」
趣味は分かり合えない、お互いに尊重し合うのが唯一の道。

{ 理想の恋愛 }

男は「初めての男になりたい」 女は「最後の女になりたい」
男の好みは「真っ白な女」 女が求めるのは「完成された男」

{ 理想の口説き文句 }

男は彼女以外からも好かれない・モテたい・チャホヤされたい。
女は好きでもない男に言いよられるより自分の好きな一人の男性にだけ愛されたいと
感じる、男には「あなたが一番」 女には「君だけだよ」 が刺さるセリフ。

{ 恋とセックス }

男にとって恋愛はセックスのゲーム。
女の多くは恋愛の先に結婚や子供をゴールとみている。

{ 恋のタイミング }

どん底の男に尽くしても無駄・男は仕事でうまくいくと落ちやすい。
どん底の女は落ちやすい。

{ 恋の始まり }

男はわかりやすい・女的なものに欲情しやすい。
女は自分に向けられる好意に「きゅん」とする。
男は見た目を磨くのは無意味だが、女はそれが大切。

{ サプライズの演出 }

男はロマンが好きでロマンチスト。
女はロマンチックなものが好きでリアリストで男の裏にある努力・献身を見ようとする。

{ 恋のテンション }

結婚すると女はがらりと変わる・女は記念日が好き。
男は日常が好き・リラックスしたい。

{ テストで惚れなおさせたいとき }

特別な日の行事は女より先に切り出し新しい素敵な店を選ぶこと。
男はいつもと同じ店に行ってくつろぎたがる。

{ ケンカ }

男は黙る(問い詰めないこと・思考停止中) 女は泣く(そっとしておくこと)

{ 浮気 }

男は浮気した女を非難し、女は浮気相手の女を非難する。
女の浮気は「本気」 男の浮気は「遊びでやまない」

{ 過去の恋人 }

男にとって付き合った人は大切な人。
女にとって元カレはどうでもいい人。お互いに詮索しないこと。

{ プレゼント選び }

違いの判らない男は「うんちく」大好き。
女は感覚が鋭く、チョツカン的に違いが分かるから欲しいものをよく聞いてプレゼントすること、高価なもの・長く身に着けるものを買う時は必ず一緒に選ぶこと。

{ 自意識 }

男は分析されたくない。 女は言い当てられたい。

{ 既婚・家庭 }

夫婦とは「妻が社長で・夫は部下」のようなもの。
妻がリードして夫は従うのがルール。

{ 家計の管理 }

男は恋愛と結婚の違いを理解できず。
女は結婚・出産すると家族と子供のことを一番に考える。
男は独身時代と同じように金を使いプライドを大切にすることが現実的になることを学び
女は男のプライドを理解する。

{ 収集癖 }

男は収集すること自体に意義を見出す。
女は使えそうなものは捨てられない。

{ 家庭での役割 }

男は子供でいたい(女に母親役を求める)
女は女でいたい！母親役を求める夫にイライラする、女は成熟し・変化する。
妻と恋人のように接し・夫と友達のように遊ぶのが一番。

夫は本質的に気が利かないから「何かできることはない？」と聞く。
「手伝うよ！」の上から目線はブー。

夫への指示は具体的に、できた結果は大げさにほめる！

{ 家庭での振る舞い }

男はボーとしていて、女はイライラしている。

妻を上司に置き換え、夫を部下に置き換えて雰囲気を作ること。

{ 夫婦の会話 }

男は人前で話が長く(他人から尊敬されたい)

女は気を許した相手に話が長い(身内に共感されたい)

{ 夫婦円満のコツ }

① アドバイスしない

② 話の腰を折らない

③ 他のことを考えない

～共感する！ 互いにしっかりお互いの話を聞く！

{ 変化 }

男は変わりたくない！ 女は変えたい！

訳もなく変化に抵抗する夫は「プライドが高い使えない部下」

女は「男が変わってくれる」と期待して結婚しないこと。

夫は妻に「世話好きな・できる上司」と思って従う事。

妻への裏切りはタブー！ 男は隠し事が下手！

{ 仲直り }

男は「謝れない！」 女は「忘れない！」

女への言い訳は逆効果！ ケンカしたら謝ることが一番！

女は「水に流す」目の前の問題以外、前のことを持ち出さない！

{ 仕事の原動力 }

男は「肩書」「年収」「有名企業」などゲームのように出世を追い求める。

女は仕事に「やり甲斐」を求める、最近では男も出世より仕事の内容を重視。

{ 褒め言葉 }

男は「結果」を 女は「過程」を重視する。

男は結果を重視するので「具体的」にほめる。

女は過程を重視するので「プロセス」に共感すること。

女の脳は感情まで記憶できる高性能な脳。

男は「褒めてほしい」 女は「分かってほしい」

{ 褒め言葉の5原則 }

① 今迄、変化したことをほめる。

② その人が気に入っているポイントをほめる。

③ 本当に自分がいいと思うところだけ褒める。

④ 気が付いたらその都度褒める。

～男向け・女向けが使い分けできれば、更に効果的。

～男は「世界から認められたい」 女は「世間から認められたい」

{ 会議 }

男は会議が好き、女はおしゃべりが好き。

男は出世のことを考えて下手に意見を出せない。

男はブレインストーミングが苦手！ 女は得意！

男は女性のおしゃべりに耳を傾けることも必要！

男は序列を読み・女は空気を読む、男は勝ち負けが命・女は和やかなムードが命。

男はスタートと同時に主導権争い・段取りを気にして無為に時間を過ごす。

女は否定せず全ての意見に同調し、方向が定まらない。

～お互いに「和」と「活発な議論」の両立を。

{ 仕事の癖 }

男は猪突猛進・集中！ 女は臨機応変で気が散り細かいことによく気が付く！

男は視野が狭くなり！ 女は目標を失う！

{ 会議の癖 }

会議という勝負に勝ちたい男「ルールや規則性」を探す

会議を続けることが目的の女「想定外の事態にも臨機応変に対応」

女は「おしゃべりラリー！」 男とは「結論風ワード」を探す。

{ ライバル }

男は同じ年の男が苦手、女は自分より若い女が苦手。

男は「縦社会でプレイ」が通用しない相手に動揺する。

男女とも「つかず離れず」仕事仲間と割り切る。